

平成19年度 分野チェックリスト

分野名	安全・安心分野	分野番号	1
分野担当部	都市整備部	関連部	政策経営部、教育委員会事務局

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化

番号	指 標 名	単位	指 標 値			目 標 値	
			16年度	17年度	18年度	22	年度末
1	犯罪発生率	件/ 万人	175	164	172	毎年減	
2	駅前放置自転車の台数	台	5,982	3,905	2909	2,100	
3	狭あい道路を整備した率	%	18.5	19.5	20.5	25.0	
4	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	%	59.5	56.1	57.8	毎年増	
5	交通事故死傷者件数	件/ 万人	74	69	64	53	

指標の状況、定義は裏面をご覧ください。

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化の状況(分析)

- 1 区内における平成18年中の全刑法犯(交通関係の業務上過失致死傷罪を除く。)の認知件数は8,886件で、犯罪が多発した平成14年と比べ、2,246件(20.2%)の減となっている。しかしながら、平成18年度は空き巣の多発が要因となり、全刑法犯の認知件数は前年度比197件(2.3%)の増となっている。犯罪被害の拡大に歯止めをかけ、そして犯罪を減少させていくためには、住民との協働を一層進め犯罪が起こりにくい環境を形成し、犯罪発生を抑制するまちづくりを区民、関係機関、区が一体となって進めていくことが重要である。
- 2 駅前放置自転車の台数は、サイクルアクションプログラム実施当初の平成13年度に9,023台であったが、放置防止キャンペーンをはじめとする自転車放置防止活動や自転車駐車場の新規開設等により、18年度までに2,909台となり、目標値(平成15年度の7,056台に対し50%削減)を達成した。今後も着実に放置台数を削減するため、現在取り組んでいる各種自転車対策を区民、事業者、区による連携を強化して推進していく。
- 3 狭あい道路の整備率は、実施計画に定めた整備数値(7,000m/年)を毎年着実に遂行することで、数値を伸ばしてきている。平成18年度には、目標値である20%の整備率を達成した。今後も、消防活動困難区域の解消など、災害に強い安全な都市整備基盤の整備とともに、区民が安心して歩けるまちの実現に向け整備を進めていく。
- 4 杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合は、16年度、17年度とも数値が下がっている。平成16年の東日本大震災や平成17年9月の集中豪雨で杉並区も被害を被ったことなどにより、住民の不安が高まったことが背景にあると考えられる。不燃化事業の促進や地区防災公園の整備、雨水流出抑制対策などの施策を総合的に推進し、災害に強いまちをつくることで、区民の災害に対する不安を解消し、安全・安心に対する満足度を向上させていく。
- 5 都内の交通事故発生件数は、平成12年の91,380件(死傷者105,486人)をピークに、年々減少傾向にある。杉並区においても平成14年度からの5年間は毎年減少している。しかし、安全で快適なまちをつくるには、交通事故発生件数を更に減少させていく必要がある。目標値である毎年5%減を達成するため、交通安全施設などのハード面の整備事業とともに、交通安全啓発運動などソフト面の事業を関係機関との連携を強化しながら推進していく必要がある。

チェックリストの状況(参考)

番号	名称	関連データ(他自治体との比較等)
	定義	
1	犯罪発生率	人口1万人当たりの犯罪認知件数 平成14年 平成15年 平成16年 東京都区部 267.6 267.4 246.3 横浜市 205.9 205.7 210.0 川崎市 234.5 224.1 210.1 千葉県 334.5 316.6 300.4 (「特別区の統計 - 生活指標についての大都市比較 - 」より)
	人口1万人あたりの件数 = 区内で発生した刑法犯 ÷ 各年1月1日の人口 (住民基本台帳) × 10,000 (「警視庁の統計」、「杉並区統計書」から)	
2	駅前放置自転車の台数	平成16年10月 平成17年10月 平成18年10月 世田谷区 21駅10,316台 17駅 7,156台 22駅 5,839台 中野区 7駅 1,903台 5駅 1,614台 5駅 932台 杉並区 17駅 6,872台 15駅 3,012台 12駅 2,553台 豊島区 8駅 6,780台 9駅 6,427台 7駅 5,157台 板橋区 22駅 8,979台 22駅 7,962台 21駅 8,398台 練馬区 17駅 7,224台 14駅 5,495台 13駅 4,929台 (東京都青少年・治安対策本部調査「駅前放置自転車の現況と対策」から、放置自転車のある駅数と放置自転車の台数)
	区内の駅周辺に放置される1日平均の放置自転車の台数 (「杉並区統計書」から)	
3	狭あい道路を整備した率	平成18年度狭あい道路の整備完了率 豊島区 24.9% 板橋区 22.2%
	整備延長距離 ÷ 建築基準法42条2項道路総延長距離 × 2 (両側)	
4	杉並区が安全・安心なまちと思う区民の割合	「災害時の安全性」に満足している区民の割合 中野区 37.5% 千代田区 17.6% 葛飾区 14.8% (16年度 3年に1回実施) 平成17年度に行われた各区の区民意向調査(世論調査)より
	「杉並区区民意向調査」から	
5	交通事故死傷者件数	1万人当たりの交通事故発生件数(人身事故) 平成15年 平成16年 東京都区部 69.9 67.5 横浜市 68.6 66.0 川崎市 61.4 56.6 千葉県 68.4 69.2 (「特別区の統計 - 生活指標についての大都市比較 - 」より)
	人口1万人あたりの件数 = 区内で発生した交通事故による死傷者 ÷ 各年1月1日の人口(住民基本台帳) × 10,000 (「警視庁の統計」、「杉並区の交通事故概要」から)	
特記事項		